

こんにちは、虹色通信(なないろつうしん)です。

こんにちは、いつもお世話様です。虹色通信(なないろつうしん)です。今年は本当に暖かくて、雪が1月初旬に降ったままです。このまま春を迎えてしまうのではないかと思う位、暖かな日々が続いています。さて、今年になって、第一号が今頃になってしまいました。申し訳ございません！また頑張っ書いていきますので、また一年、よろしくお願い致します。私の本厄を吹っ飛ばすような勢いでいきたいと思っています♪(笑)。

今年第一回の通算30回目は、「屋根」のお話をしたいと思います。先程の話ではありませんが、例年ですと雪が積もっているはずですが、今年は屋根にはないみたいですね？。でも屋根は住宅にとっても、重要な部分であります。屋根がおろそかになっていけば、雨漏り・結露等の原因になってしまうからです。それだけ大事な部分ですが、割と重要視されていないのが現状ではないでしょうか？

屋根の種類は、大きく分けると瓦葺き・鉄板葺き・コロニアル葺きの3種類になります。他に木板張りやアスファルト葺きもありますが、余り使用されないのので省略させていただきます。先程挙げた3種類について、お話したいと思います。

まずは瓦葺きからお話します。瓦も和瓦・洋瓦・平板瓦と種類があります。和瓦は和風調(写真1)、洋瓦は洋風(写真2)、平板瓦は和・洋どちらでも合います(写真3)。どちらの瓦も形状が違います。瓦の種類で、住宅の外観が変わってきます。気に入った瓦を選んで頂ければ良いと思います。最近ではあらゆる住宅で、平板瓦が使用される事が多いようです。

鉄板葺きは、銅を使った銅板葺きもありますが、一番多いのはカラー鉄板葺きです(写真4)。この鉄板もアルミニウムと亜鉛の合金、「ガルバリウム鋼板」が主流です。以前の鉄板より耐久性・対候性は向上しています。

コロニアル葺きは別名「化粧石綿スレート葺き」と言います。セメントと石綿を混ぜて成型したものに、塗装した瓦です(写真5)。コロニアルというのは、あるメーカーの商品名だったのが瓦の名前になったものです。文字通り、石綿=アスベストが含まれています。



写真1



写真2



写真3



写真4

以上の3種類の値段は、単価の高い順で瓦・鉄板・コロニアル板ですが、耐久性もこの順番です。鉄板・コロニアル板は単価は安くても色落ちがあるので、年数で塗替えが必要となります。長い目でみれば、瓦が耐久性も経済性も最も良いと思われれます。しかし瓦も完璧ではありません。

「すがもれ」という現象で、写真のように雪が内側に巻き(写真6)、屋根のすきまから溶けた雪が室内に漏れる事があります。これも自然現象ではありますが、雪が積もり、溶けてきた際は注意が必要です。



写真5



写真6

このように、屋根はとても重要な部分ですので、皆様が選択の際は、それぞれの特徴をよく考慮される事をお勧めします。

M-ONE HOME

集い(つどい)

(株)モリケン

TEL:(0268)68-2225 FAX:(0268)68-2196 森田携帯(090)2215-8356

URL: <http://www.moriken-motto.com> E-mail: mail-info@moriken-motto.com